

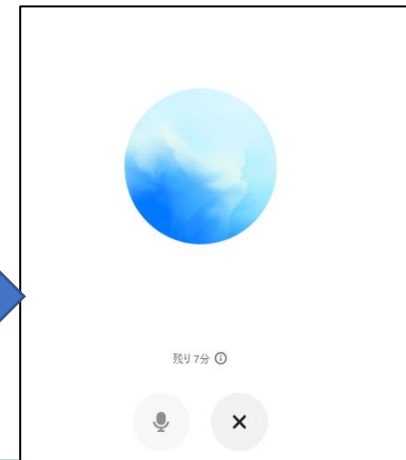
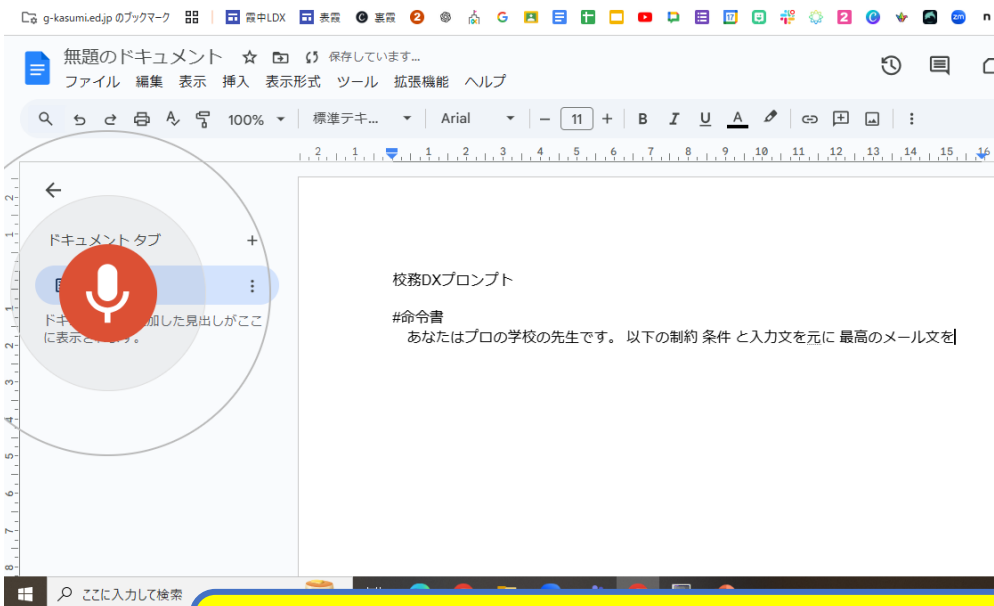
<校務利用> ① 会議資料を音声入力ベース+Chat GPTを活用して作成することでの校務の大幅な時間の短縮化

ChatGPTを活用することで、音声入力による会議資料作成の効率化が図られた。Googleドキュメントの音声入力で一旦内容を入力し、ChatGPTとの音声会話を通して、文章の校正のアドバイザーとして活用する。

これにより、時間を節約しつつ、質の高い資料の作成が可能となり、教員の働き方改革につながった。

①Googleドキュメントを活用することでChat GPTが無料で使える時間の確保を行う。

②①で作成した文を直してとChat GPTの音声機能を活用してフィードバックを行う。



③誤字脱字を確認して起案する。

この流れを確立することでタイムパフォーマンスが良くなり、教員の作業の効率化が図られ、働き方改革が促進された。

<校務利用> ① 進路対策委員会（面接練習）

My GPTを活用した面接練習の取り組み

1 概要

生徒が空いた時間に自主的に練習できるように面接練習専用のMy GPTを作成した。生徒にはURLを配布し、いつでも利用できる環境を提供した。

2 My GPTの設定内容

①目的

- ・面接で必要な論理的思考力や自己表現力の向上。
- ・生徒一人ひとりに合わせた個別対応型の練習を実現。

②質問の流れ

- ・志望理由を聞く質問からスタート ・生徒が回答した内容をもとに、2回深掘りする質問を設定
- ・深掘り後は、その他の質問をランダムに出題

3 My GPT活用による期待される成果

深掘りの質問への対応力が向上し、より具体的な回答ができるようになり、志望理由や自己PRを論理的かつ明確に伝えられる力を育成することに役立った。また、生成AIによる多様な質問に触れることで、本番の予測困難な質問にも対応できる自信をつけることができた。



面接練習、深掘り君

コミュニティビルダーが作成 8

裁判面接練習を支援する高校で起こりやすいガイド。

練習を始めてください。
よろしくお願いします。

<教育利用> ③ 9年生 国語科 「話すこと・聞くこと」での活用事例

授業の構想

意見のまとめ

「NoLang」を使用して授業の意見を動画にまとめる。

模擬面接の実施

Chromebookの音声機能を活用して模擬面接を行う。

志望動機の添削

「Gemini」を使用して志望動機の内容を添削する。

カスタム面接官の設定

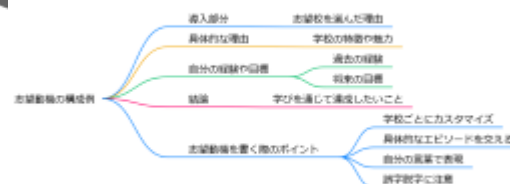
「ChatGPT」をカスタムして個人面接官として活用する。

志望動機の草案作成

「ChatGPT」を使用して志望動機の草案を作成する。

志望動機の構成

「Felo」を使用して文の土台を考える。

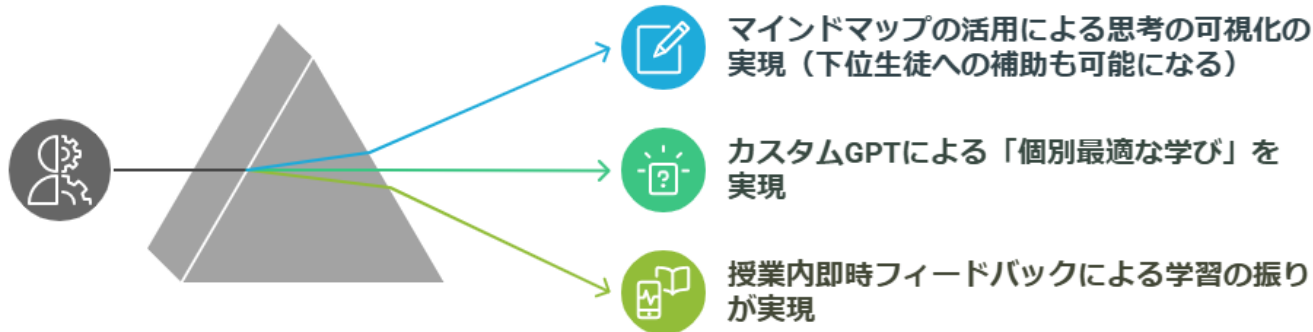


目標：自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。

<教育利用> ③ 9年生 国語科 「話すこと・聞くこと」での活用事例

「AIをつかうための授業」ではなく
「授業のために使うAI」を目指して

生成AIを
導入することで



実際に添削を行った内容

私が御校を志望した理由は、御校の理念である「夢探し！夢づくり！！そして、夢のゴールへ！！！」に強く共感したからです。私はまだ具体的な夢を持っていませんが、御校の多様な学びの環境を通じて、自分の興味や可能性を広げ、夢を見つけたいと考えています。中学校では、生徒会活動や実行委員に積極的に関わり、学校内での行事などを通し、様々な経験をしてきました。しかし、地域や社会との関わりが少なかったため、外の世界での経験をもっと積みたいと考えています。御校の実践的なカリキュラムや地域貢献活動に参加することで、新たな視点や経験を得られ、夢を見つける手助けになると感じています。また、御校で仲間と切磋琢磨し、多様な価値観に触れることで、自分自身をさらに成長させたいと考えています。御校での学びを通じて、自分の夢を見つけ、その実現に向けて努力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

***点数 (100点満点):** 85点

***評価基準:** 論理展開、表現力、内容の適切性、高校の特色との適合性

***各項目に対するフィードバック:**

***論理展開:** 学校理念との共感から、具体的な活動への意欲、そして自己成長への期待へと、比較的論理的に展開されています。しかし、中学校での経験と高校での活動の繋がりをもう少し明確に示すと、より説得力が増します。例えば、生徒会活動で培った経験をどのように高校の活動に活かしたいのかを具体的に記述すると良いでしょう。

***表現力:** 全体的に丁寧で分かりやすい表現で書かれており、好印象です。「夢探し！夢づくり！！そして、夢のゴールへ！！！」のように、学校理念をそのまま引用するのではなく、自分の言葉で要約して説明すると、より自然で洗練された印象になります。「新たな視点や経験を得られ、夢を見つける手助けになると感じています」などは、もう少し具体的にどのような視点や経験を期待しているのかを記述すると効果的です。

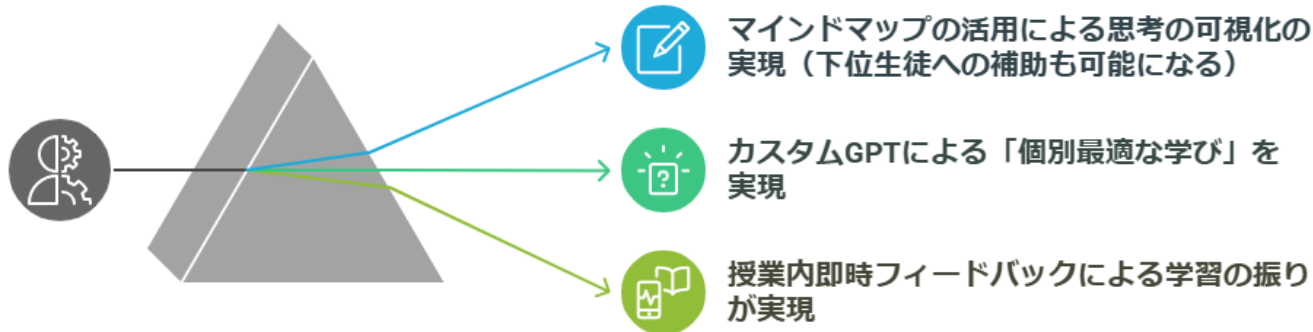
***内容の適切性:** 高校生活への期待、自己成長への意欲が明確に示されており、内容としては適切です。しかし、「具体的な夢を持っていない」点をどのように克服したいのか、具体的な目標設定について触れると、より将来像が明確になり、面接官への印象が良くなります。

***高校の特色との適合性:** 学校理念への共感、実践的なカリキュラムや地域貢献活動への関心を示しており、高校の特色を踏まえた志望理由となっています。しかし、学校理念をより深く理解し、その理念に基づいた具体的な活動例を挙げると、さらに説得力が増します。例えば、具体的な地域貢献活動の内容や、その活動を通してどのようなことを学びたいのかを記述すると良いでしょう。

<教育利用> ③ 9年生 国語科 「話すこと・聞くこと」での活用事例

「AIをつかうための授業」ではなく
「授業のために使うAI」を目指して

生成AIを
導入することで



実際に添削を行った内容

私が御校を志望した理由は、御校の理念である「夢探し！夢づくり！！そして、夢のゴールへ！！！」に強く共感したからです。私はまだ具体的な夢を持っていませんが、御校の多様な学びの環境を通じて、自分の興味や可能性を広げ、夢を見つけたいと考えています。中学校では、生徒会活動や実行委員に積極的に関わり、学校内での行事などを通し、様々な経験をしてきました。しかし、地域や社会との関わりが少なかったため、外の世界での経験をもっと積みたいと考えています。御校の実践的なカリキュラムや地域貢献活動に参加することで、新たな視点や経験を得られ、夢を見つける手助けになると感じています。また、御校で仲間と切磋琢磨し、多様な価値観に触れることで、自分自身をさらに成長させたいと考えています。御校での学びを通じて、自分の夢を見つけ、その実現に向けて努力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

***点数 (100点満点):** 85点

***評価基準:** 論理展開、表現力、内容の適切性、高校の特色との適合性

***各項目に対するフィードバック:**

***論理展開:** 学校理念との共感から、具体的な活動への意欲、そして自己成長への期待へと、比較的論理的に展開されています。しかし、中学校での経験と高校での活動の繋がりをもう少し明確に示すと、より説得力が増します。例えば、生徒会活動で培った経験をどのように高校の活動に活かしたいのかを具体的に記述すると良いでしょう。

***表現力:** 全体的に丁寧で分かりやすい表現で書かれており、好印象です。「夢探し！夢づくり！！そして、夢のゴールへ！！！」のように、学校理念をそのまま引用するのではなく、自分の言葉で要約して説明すると、より自然で洗練された印象になります。「新たな視点や経験を得られ、夢を見つける手助けになると感じています」などは、もう少し具体的にどのような視点や経験を期待しているのかを記述すると効果的です。

***内容の適切性:** 高校生活への期待、自己成長への意欲が明確に示されており、内容としては適切です。しかし、「具体的な夢を持っていない」点をどのように克服したいのか、具体的な目標設定について触れると、より将来像が明確になり、面接官への印象が良くなります。

***高校の特色との適合性:** 学校理念への共感、実践的なカリキュラムや地域貢献活動への関心を示しており、高校の特色を踏まえた志望理由となっています。しかし、学校理念をより深く理解し、その理念に基づいた具体的な活動例を挙げると、さらに説得力が増します。例えば、具体的な地域貢献活動の内容や、その活動を通してどのようなことを学びたいのかを記述すると良いでしょう。

<教育利用> ③8学年 英語科 Small Talkの音声入力を活かした英会話

1 学習の目的

Small Talkを行うことの意義は2点ある。1点目は、既習表現を繰り返し使用することで表現の定着を図ることである。2点目は、目的・場面・状況に応じた対話を続けることである。

2 生成AIを活用した目的

以下の①②にChat GPTを活用してSmall Talkを行うことで、生徒に自信を付けさせたい。また、自信をもってSmall Talkを行えることで評価に対する妥当性を感じられることが出来ると考えた。

①Chat GPTのカスタマイズ機能を活用して、各生徒のChat GPTをカスタマイズする。

②その後、カスタマイズされたプロンプトを活用してChat GPTをSmall Talkの練習相手として活用する。

3 成果と課題

・Chat GPTを活用することで、Small Talkが苦手な生徒にとっても少しずつではあるが表現の幅やパラフレーズの機会が増えて、Small Talkを楽しみながら実施する生徒が増えた。＝各個人の課題が見つけやすくなった。

・Chat GPTから学んだ表現が相手に伝わらない時にどのようにパラフレーズするかを考えられる生徒はまだ少ない。→急激に変化・変容が見られることは考え難いので繰り返し対話をする場面を創出する必要がある。



AIとの練習



生徒同士での練習

<教育利用> ③8学年 英語科 GAS×スプレッドシートを活用した英作文添削

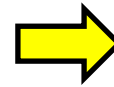
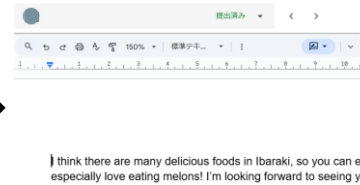
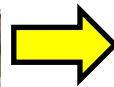
1 学習の目的

英作文(「書くこと」)の評価はAccuracy(正確さ)、Fluency(流暢さ)とTimeliness(即時性)が重要である。そこで、教師が1人で生徒30数人分の英作文のフィードバックを瞬時に行うことは難しいため、Chat GPTを活用したtimeliness(即時性)のあるフィードバックを返信させる。そのために事前にclassroomを作成し、自動返信できるgemini関数を取り入れたスプレッドシートを作成した。

さらに、そこにChat GPTの音声機能を活用してやりとりを行うことで、自分の文章のAccuracy(正確さ)、fluency(流暢さ)についても細やかなフィードバックが受けられるように設定した。

2 成果と課題

- Chat GPTを活用することで、英作文が苦手な生徒にとっても少しずつではあるが表現力の高まりを感じた。また、この作品をPadlet等で共有することで互いの実践の可視化が容易となったと考えられる。→実力テストなどでの英作文力の向上。
- GAS (Google Apps Script) を活用しているので教師が作成・活用するのは自己研鑽を積む必要がある。



ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ 追加メニュー					
検索 75% 75% 75% 75% 75% 75%					
デフォルト 10 + B I 75%					
K2					
	A	D	E	F	G
1	ID	File URL	Upload Date	Change Date	Contents
2	1001	https://docs.google.com/document/d/1001/edit	2024/12/24 12:57:24	2024/12/25	I like soccer. I play soccer every day. It's fun!

添削結果:

文法: 15 / 基本的な文法は問題ありませんが、もう少し文を長くしたり、接続詞を使ったりすることで、より複雑な文章が書けるようになります。

語彙: 15 / 「soccer」以外の単語が少ないです。サッカーについてもっと詳しく説明できる単語を加えてみましょう。例えば、「goal」「team」「practice」などです。

構成: 10 / 文章が短すぎます。もう少し内容を付け加えて、文章を長くしましょう。

内容: 20 / サッカーが好きで毎日プレーしているということが伝わってきます。しかし、内容は非常にシンプルなので、もっと詳しく説明すると、より良い作文になります。

総合評価: 60 / 10

全体的なコメント: サッカーが好きで毎日プレーしているということがよく分かります。

Google ドキュメントで
英作文を作成

ドライブに保存

振り返りシート
赤枠部分が自動で返信
される。

<教育利用> ③9学年 音楽科「ボレロ」と Suno AIの比較による鑑賞

1 学習の目的

「ボレロ」の音楽的要素（音色、リズム、旋律、強弱、構成）を知覚し、それが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。
（思考・判断・表現）

SunoAIを用いてスペインのイメージに近い音楽を作成し、鑑賞教材にする



2 生成AI活用の目的

- ・AI (SunoAI) で作成した音楽とラヴェルの「ボレロ」を比較し、楽曲の特徴や雰囲気に着目させる。
- ・振り返り記入後に、AI (Gemini) がフィードバックする仕組みを活用し、学習内容を深めるとともに意欲を高める。



生成AIで作成した音楽をA、「ボレロ」をBとして、バレエの映像にはどちらがふさわしい音楽をグループごとに比較し、意見を共有している様子（デザイン作成ツールのホワイトボード機能を使用）

3 成果と課題

- ・生成AIでの音楽作成への関心が高まり、人間が作曲した音楽の構成や魅力にも気づく生徒が増えた。
- ・生成AIの利便性を踏まえつつ、人間が生み出す音楽の意図や面白さを教える必要性がある。

映像にふさわしいかどうか決めるのは曲が映像とタイミングがあっているのか、映像の雰囲気にふさわしい曲かを見ることが大事で音の高さ、速さ、強弱なども大事ということがわかった。AIで曲を作れることは知っていたけれど、こんなにきれいに作れると思わなかった。

素晴らしい気づきですね！映像と音楽の組み合わせを考える上で、タイミングの一致と雰囲気との調和が重要であることを理解しているのは素晴らしいです。単に音が流れているだけでなく、映像の展開と音楽の進行がシンクロしていることが、効果的な演出に繋がることを実感できたのではないのでしょうか。

音の高さ、速さ、強弱といった要素が、映像の感情や動きを効果的に表現する上でどれほど重要なのかも理解できたようですね。

AIによる作曲技術の進歩についても、良い意味で驚かれたようですね。AIが生成した音楽のクオリティの高さを実感できたことは、今後の音楽制作や鑑賞において、新たな可能性を感じさせる貴重な経験につながったはずですね。

この経験を活かして、今後、映像と音楽の関係性についてさらに深く探求していくと、より高度な表現方法を習得できるでしょう。

生徒の振り返りにGeminiから自動でフィードバックをするスプレッドシート

<教育利用>①7学年 保健体育科 Geminiを活用したチーム課題発見・解決授業

単元目標

攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間が考えたことを他者に伝えることができる。 ※Geminiを活用できる年齢は18歳以上であるため、活用するのは教員とする。

活用目的:バスケットボールの授業において、チームスキルを向上させるため、課題を発見し、解決方法を考案することを目的とする。

<授業の流れ>

- ①ウォーミングアップ
- ②ゲーム
- ③課題解決方法考案

※授業の流れ③が活用場面
生徒の動き

- ・ゲームの動画を撮影する。
- ・ベンチメンバーがゲームを見て気づいたことをドキュメントに書き込む。
- ・教員から送られてきたGmailのアドバイスを参考にしながら、課題解決方法を考案する。



生徒たちが書き込んだドキュメントの内容

- 12月17日 バスケットボール チームの課題
- ・シュートが入らない
 - ・ボールに集まりがち
 - ・パスが繋がない

教員の動き

- ・あらかじめ作成しておいたGeminiのプロンプトに生徒が書き込んだドキュメントのデータをリンクさせる。
- ・添削したデータを再度生徒たちに送信する。

生徒は教員から送られてくるGmailを参考にチームの課題を解決する方法を考える。

12月17日 バスケットボール チーム課題に対するアドバイス

シュートが入らない

- * 目標物に狙いを定めて、落ち着いてシュートしよう！
- * リズムの良いシュートフォームを練習しよう！
- * 毎日シュート練習を少しづつでも続けよう！

ボールに集まりがち

- * コート全体を使ってプレーしよう！
- * パスでボールを回して、全員がボールに触れるようにしよう！
- * 周りの状況を見て、空いている人にパスしよう！



<成果>

- ・チームの課題をメンバー全員で発見し、解決に向けて話し合い活動ができた。
- ・勝敗ばかりにとらわれることなく、チームスキルに目を向け、授業に取り組んでいた。

<課題>

- ・生成AIにおいて批判的な思考を育てる必要性がある。

<校務利用> ③ 英文エッセイ添削システムを利用した英文添削活動

1 音声認識で自分の英語を評価

音声認識機能

生徒は自分の音声で英文を作成し、ChatGPTに評価してもらえます。音声認識技術により、より自然な発話練習が可能になります。

表現の分析

ChatGPTは、文法、語彙、表現、内容など多角的な視点から英文を分析し、具体的なフィードバックを提供します。生徒は自分の英語の強みと弱みを理解できます。

令和6年度 LDXスクール事業公開授業 第9年度 英語科 学習指導案 指導書 海司

1 単元名 Unit A Legacy for Peace (NEW HORIZON English CourseBook 3)

2 単元計画 (全10時間)

	指導内容
1	指導部の基本的な用法について知識を深め、簡単な英文を書けるようにする。
2・3	関係代名詞 (who) の用法について知識を深め、詳しい情報を加えた2人のやりとりを読み取れるようにする。 メッセージを読み取り、情報を正しく理解し、概要を整理する。
4・5・6	関係代名詞 (which, that) の用法、関係詞の関係代名詞の知識を深め、簡単な文を書く。 より長い文の読み取りを行い、内容を整理する。
7・8	プレゼンテーション、やりとりの準備をすることで、人物を紹介する文を書き、発表できるようにする。 Chat GPTを使い、スクリーンショットの修正を行う。
9 (本時)	グループ内プレゼン、やりとりを行う。 即興性のある発表 (やりとり) ができるようにする。
10	ALTに向けて、プレゼンテーションを行う。



指導案

3 本時の授業について

(1) (目標) の達成におけるLDXの観点

<ICT>

- ・遠隔で行うQuizletを通して学習意欲の定着を図る。
- ・Googleスライドを活用し、プレゼンテーションを行う。
- ・Padletを活用した振り返り活動を通して、各自の成果と課題を共有する。

<生成AI>

- ・Chat GPTを利用したやりとり活動を通して、文章の校正とプレゼンテーションの評価を行う。

(2) 本時の目標

聞き手にわかりやすく伝えよう表現を工夫し、お互いにやりとりができる。

2 生成AIとの対話を通して学ぶ

1 客観的な視点

ChatGPTは生徒の英文を客観的に評価し、改善点を指摘します。生徒は自分の視点だけでは気づかなかった間違いや改善点に気づくことができます。

2 創造的な表現

ChatGPTは様々な表現方法を提案し、生徒の思考を刺激します。生徒はより幅広い表現方法を習得し、自分の表現力を向上させることができます。



＜校務利用＞ ③ 英文エッセイ添削システムを利用した英文添削活動

3 グループでの話し合いと評価

批判的思考

生徒はChatGPTの評価を参考に、グループで話し合い、より良い表現を検討します。批判的思考力を養い、他の生徒の意見を尊重する姿勢を育みます。

多様な視点

生徒同士で意見交換することで、多様な視点が生まれ、より効果的な学習が促進されます。他の生徒の意見を聞き入れ、自分の考えを深めることができます。



教師の役割: 個別指導の充実



個別指導

教師は生徒一人ひとりの状況に合わせて、ChatGPTの評価結果を参考に、個別指導を行うことができます。学習の進捗状況を把握し、必要なサポートを提供します。



学習意欲

ChatGPTとの対話を通して、生徒は英語学習に対する意欲を高め、積極的に学び続けることができます。教師は生徒の学習意欲を維持し、英語学習をサポートします。